

名前：

インターネットを利用して、どこでもニュースを見ることができるようになった。新聞や雑誌など買う必要がなくなってきた。昔、情報は新聞や雑誌で伝わった。科技发展とともに、情報はテレビやラジオで伝うようになった。さらに、今はインターネットで伝っています。テレビやラジオは新聞や雑誌をかわ取ることができない理由は、違う媒介で情報を流通することだ。人によって、テレビやラジオは文字の他に音声と映像をあたえるだけです。

しかし、今のインターネットは文字と音声、さらに映像を組み合わせて、新しい伝播媒介になる。これは昔の人は想像できないことだ。伝統的な新聞やテレビはいろいろな制限があります。たとえば、新聞や雑誌を読みたい時、コンビニや本屋へ買いに行くしかない。好きなテレビ番組があったら、必ず演出の前に家に帰らなければならない。インターネットはこういう問題を解決した。さらに、今の携帯はインターネットに乗せることができる。だが

ら、本当にどこでも、いつでも、好きや嫌いな情報を取ることがやすくなってくる。

上述の理由で、新聞や雑誌はいらないだと思っ、ています。ある人は紙に乗せる文字や写真は残すことができると言っ、ています。でも、今、世界中の原始林はすごく減、てきて、地球暖化も悪化する時に、もっと木を切らないほうがいいだと思っ、ています。

実は、新聞や雑誌を読むことが好き人はだいたい紙を翻ることが好きだと思っ、ています。私もそういう人です。本を持って読むこそ読むだと思っ、ています。そうすると、新聞や雑誌はいらないかどうか、は、きり言えません。